

防災行政無線 戸別受信機

町民の皆さんに防災情報をいち早く、正確に伝えるため、2月上旬から町内会協力のもと、戸別受信機の設置をお願いしています。

自宅に届いていない場合や、設置方法などが分からぬ場合は、お手数ですが、役場地域防災課地
域防災係（2-2171（内線222）までご連絡をお願いします。

1 設置する際の注意

必ず電池を入れたうえで、ACアダプタをコンセントにつないでください。乾電池は停電のときに緊急用電源として自動的に切り替わります。

戸別受信機は、電波状態の良い窓際などにアンテナを伸ばした状態で設置してください。



- ①「AC電源」ランプ
- ②「乾電池残量」ランプ
- ③「録音」ランプ
- ④「再生／次へ」ボタン
- ⑤「点灯／消灯」ボタン
- ⑥「解除」ボタン

3月31日試験放送

4月1日から正式運用するにあたり、
3月31日の正午と18時の定時放送（オルゴール曲）後に、
約1分間、音声アナウンスによる試験放送を行います。

18時に戸別受信機から流れている曲は「町歌」です。町歌は、昭和25年の町制施行に合わせて、町章・小唄とともに制作されました。

歌詞は49点の応募の中から、厚岸町の佐藤冷香女士の作品が選ばれ、作曲は、札幌市の筒井秀武さんが担当しました。

同じく町制施行に合わせて発刊された「町報しらぬか」の創刊号には「聞いている中に何かしら力が湧いてくる気持ちにかられるすばらしい曲目である、記念祝賀の当日ももちろん末永く郷土のシンボルとして我々の頭上に輝くであろう」とあります。

現在「功労者表彰式」「はたちのつどい」などで斎唱されている町歌は、白糠の歴史を知るために、一層大切にしていかなければなりません。

次ページに歌詞を掲載しますので、戸別受信機での放送に合わせて、ぜひ歌ってみてください。

わが白糠は 栄えゆく